

「しあわせバイ信州運動」キャンペーン (R5:10~12月)

コンセプト

【県民の皆さんと共有したい理念】

私たちの消費行動で、信州のゆたかな未来を選択しましょう。

例えば・・・

- 県産の農畜産物や木製品を買うこと ⇒ **農地や森林の多面的機能※の維持・向上**
現状：耕地面積 (H30:106,700ha→R4:104,800ha)、野生鳥獣の農林業被害額 (R3:731 百万円)
※多面的機能 (良好な景観、県土保全、水源涵養、CO₂ 吸収、生物多様性など)
- 薪やペレットをエネルギーとして利用すること ⇒ **CO₂ 削減、県内所得の域外流出防止**
現状：CO₂ 吸収量 (2010:144 万 t→2030:177 万 t)、エネルギーの県際収支 H27:△1,225 億円
- 障がい者が作った商品を購入すること ⇒ **誰にも居場所と出番がある社会をつくる**
現状：就労継続支援 B 型事業所の工賃 (H29:15,787 円/月 → R4:16,930 円/月)
- 地域で愛されるお店を選ぶこと ⇒ **中心市街地の活性化・景観形成、個性ある文化の醸成**
現状：県内の商店街数 (H2:433→R3:189) インターネットでの買い物 91.5% (R3)
- そのほか、**輸送コスト削減による CO₂ 削減、地域内経済循環による県民所得の向上**が期待

【キャンペーンのキャッチフレーズ】 ※長野県立大生が選考

信州の幸せは、買って育む。

地域愛 × 経済循環

【説明】

毎日の買い物が、田畑と森を守ります。暮らしと街を豊かにします。県産品を選んでみませんか？

【県民の皆さんにお願いしたいこと】

理念を共有し、自ら主体的に行動を！

例えば、県民（消費者）の皆さんには・・・

消費者

運動の意義を「理解」し、県産品や地域のお店で「購入」

⇒ 「**県産品買って&勝手に応援団**」に！

家族やご近所にも拡散

産学官の皆さんには・・・



運動の意義に「賛同」

⇒ 「**しあわせバイ信州運動**」パートナーに登録